

2013連合愛媛政策・制度 愛媛県に対する『要求と提言』



連合愛媛は、10月22日(月)愛媛県庁において、2013年度の政策・制度要求を木原会長はじめ、政策委員会委員、県議会議員等11名が出席し、愛媛県に対し要請を行いました。

冒頭、木原会長から、「本日の要請につきましては、愛媛に住み働く者として、中村知事が掲げる『みんなでつくる、愛顔あふれる愛媛県』達成のためのサポーターとして、また、連合が取り組んでいる『働くことを軸とする安心社会』の実現と誇れる愛媛となるよう関わっていきた

い。要請については、今後の県行政に反映をお願いしたい」とのあいさつがあり、その後、各部局より事前に提出している①雇用・労働政策、②東日本大震災復興・再生関連施策、③教育政策、④福祉・社会保障政策等々に関する要請に対して回答が示され、意見交換を行いました。



職場や地域の緊急時を想定し 心肺蘇生法・AED操作を習得 連合愛媛労働安全衛生センター 今治地区学習会

10月20日(土)9時より、今治中央消防署において「連合愛媛労働安全衛生センター今治地区学習会」を開催し、今治地区的労働安全衛生センター会員29名が参加しました。

冒頭、連合愛媛労働安全衛生センターの砂田理事から「県下各地の施設にAEDは設置されているが、実際、使用できる人は殆どいない。本日の講習で、AEDを使い人命救助が出来るよう習得して頂きたい」とのあいさつを行いました。

その後、今治中央消防署の職員からダミーを使っての胸骨圧迫(心臓マッサージ)や心肺蘇生法、AEDの操作方法を実践して頂いた後、参加者は5~6名のグループに分かれ、講師の指導の下、全員が実践練習を行い一連の心肺蘇生法・AED操作の習得を行いました。最後に、代表の2グループがこの学習会成果を実践発表し学習会を修了しました。

学習会終了後、参加者からは、「良く見かけるAEDではあるが、今回、初めてAEDを使った。この講習を活かし緊急時には、自分が率先して対応したい」との感想も聞かれ、大変有意義な学習会であったとの評価でした。受講された皆さん、職場への展開と緊急事態発生時には、率先しての応急処置よろしくお願い致します。



NEW!! マイカー共済



あなたのカーライフを応援する
マイカー共済です。

○地震・噴火・津波に関する特約を新設!
○車両保険料の割引制度を新規導入!

最大22等級64%割引



みなおします。
わたしの仕事、わたしの時間。
11月は「労働時間適正キャンペーン」期間



適正な労働時間管理、
ディーセントワークの
実現を!



- ! 時間外労使協定の適正化
「時間外労使協定はきちんとされていますか?」
- ! 時間管理の徹底と体制強化
「労働時間をしっかりと管理するしくみができますか?」
- ! 長時間労働に対する、医師の面接指導による健康管理の推進
「長時間労働(月45時間超等)の場合には、医師による健康管理を!」

連合ユースフォーラムを開催 —全国の青年委員が四国に集う—



連合ユースフォーラムが、10月27日(土)~28日(日)に香川県高松市で開催され、連合愛媛より青年委員会を中心に5名が参加しました。

このユースフォーラムでは、参加者が「ユースター」と呼ばれており、これは連合結成20周年を機に、青年活動における課題である「誰もが参加しやすい青年委員会のイメージづくり」の一環として、青年委員会の愛称として、「青年(ユース)」と「スター」を合わせた「ユースター」を名称とし、青年層の交流やネットワーク構築を目的とし開催されています。

1日目は、まずウォークラリーで汗をかきながら交流し、その後、「竹製食器の作成」「うどん打ち」と体験型イベントがあり、そこで作成した食器で、うどんとバーベキューを食べながら更に交流を深めました。2日目は、学習会として四国ブロック青年活動報告を各県代表者が発表し、その後、「現在の青年活動の取り組みと今後の課題」をテーマに、グループディスカッションを行い、活発な意見交換を行いました。

今回の参加者は、東は青森・西は長崎と日本全国から集まっており、多くの仲間とコミュニケーションが出来、参加したメンバーからは「ネットワークが広がり本当に参加して良かった」との声を聞く事が出来ました。最後になりましたが、参加頂いた青年委員の皆さん2日間お疲れ様でした。